第 11 地区福祉プラン

本庁管内の南部に位置して います。東武東上線及び旧 国鉄川越線の開通に伴って 農業地域から住宅地へ急速 に姿が変わりました。現在 は自治会の垣根を超えた活 動が盛んに行われていま す。

■人口	11,838人	■年齡別割合
■世帯数 5	5,760世帯	
■民生委員・児童委員∛ (主任児童委員を含む)	数 19人	0~14歳 65歳以上 22.6%
■保健推進員数	4人	
■ボランティア団体数	5団体	15~64歳 65.6%
■老人クラブ数	4クラブ	03.076
■福祉施設数	11 施設	

『ふれあい』交流、友好 活動目標1

◆「地域ふれあいまつり」の継続開催。

◆集いの場(いもっこ体操、つどい新宿町等)の拡充。

◆集会施設や公園の整備、活用。

◆官民の境界を超えた町(地域)ぐるみの交流。

『支え合い』互助共助、組織化 活動目標2

- ◆自治会や地域活動団体(子ども会育成会、中学連絡会、老人クラブ、自主防災会等) の充実発展。
- ◆シニア向け屋内軽競技やミドルシニア層交流会など、新たな娯楽や心身健康の取組 創出。

活動目標3 『助け合い』奉仕活動、防犯防災、人材育成

- ◆将来の超高齢化へ向け、日常の簡単な手助けが気軽に出来る緩やかな見守り、「福祉 協力員」体制を地域で構築し、人材を増やす。
- ◆「地域ふれあいまつり」で生まれた、青少年ボランティアの更なる発展を図り、優 しい気持ちを地域で認め伸ばす仕組みへと拡げる。

【人口、世帯数】情報統計課(令和3年1月1日現在) 【民生委員・児童委員数】福祉推進課(令和2年4月1日現在) 【保険推進員数】健康づくり支援課(令和2年3月31日現在) 【ボランティア団体数】市社協に登録しているボランティア団体数 (令和2年3月31日現在)



地区別福祉プランは「みんなでつくる福祉のまち川越プラン」の 一部として、市民、各種団体、事業者等による支え合い・助け合い 活動を促進するため、地区社協が中心となって具体的な取り組みを 定めました。 A